

ご 挨拶



檀原市立白檀南小学校

校長 香美 秀央

本校は、檀原市最南部の白檀町に位置し、檀原ニュータウンの南半分（5～8丁目）を校区としています。その校区東部の高取川河岸は、桜をはじめとする四季折々の花や木々で彩られ自然豊かな地域であり、多くの方々の目を楽しませてくれます。また、学校北側、貝吹山東峰には、県史跡の著名な巨大石造物「益田の岩船」があり、南側にも古墳群があることから歴史に関心ある方々の来訪もあるところです。

本校学校の理念「多様性の尊重と学習参加の保障」に基づき、「自ら深く考え、心豊かに暮らし合い、未来をしなやかに生きる子」を学校教育目標としてかかげこれまで以上にそれらの具現化に向けて努めて参ります。本年度は、①「主体的学習参加と学習の質の保障」 基礎的・基本的な付けたい力を明確にした学習づくりや体験的・問題解決的な学習の充実。②「安心できる人間関係づくり」すべての教育活動の根底に人権感覚となかまとの豊かなつながりを据えた教育内容の創造。③「かけがえのない生命の自覚と自己理解の促進」自己の健康・安全管理能力の向上。

本年度もこの3つを重点目標に掲げ、職員一同自己研鑽して参ります。特に、新型コロナウイルスの感染の終息がみられない状況において、子どもたちにどのような力を付けていくのかを職員一同熟議しながら教育実践を深めて参ります。

さらに、さまざまな情報を発信し、〈開かれ・愛される学校〉として、学校・保護者・地域の連携を念頭に教育をすすめる所存です。各位より寄せられたご意見・ご感想などについても真摯に受け止め、検討させていただきたく思います。より良く進化成長する学校たるべく、日々と力を重ねて参りますので、今後も更なるご理解・ご協力の程よろしく申し上げます。